

郡中地区公民館での家庭教育学習

「子育て・家庭教育について話し合う会」が開催されました。
上吾川地区保護者12名が次のようなテーマで話し合いをしました。

9/7 木

夏休み中に感じたこと

- 親が仕事をしているので毎日学習を見れず、結局最後に親が怒りながらさせるといった状態だった。
- 夏休みの宿題は、していなければ本人が先生に叱られればいいという意見もあったが、親の教育力を試されている場だと思うので、きちんと8月31日までに終わらせるべきだと思う。

子育ての悩みと解決に向けて

- 年齢が上がるとともに、子どもが親の言うことを聞かなくなった。
- 子どもの成長のあかしなので、感情的になったり威圧的になったりせずに、子ども自身が気づいていけるような接し方をしていくとよい。親の気持ちを兄弟や第三者に代弁してもらうことも有効だ。

こんな子育てをしてみたい

- 第1子の子のとき、「こんな子に育てなければ」と、力が入りすぎていた自分を反省している。子どもの個性を大事に育てたいと思うようになった。
- 子育ては、育児書の通りにはならない。まず、母親が、元気で笑顔でいることが一番だと思う。

経験豊かな助言者の先生に助けられました。また、若いお母さんたちの悩み等、少しなつかしく思いながら聞くことができ、良かったです。有難うございました。

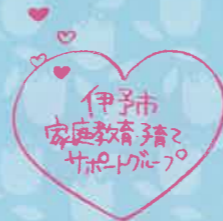


自分だけではないと、いろいろな話を聞き、共感することができて良かったです。

子育ての先輩方のアドバイスを聞いて、自分自身の子育てが固すぎたことに気づき、これからは、もう少しゆるく頑張りすぎずに子育てしたいと思いました。サポートの先生の一つの言葉にも救われた気がします。参加して、とても良かったです。



参加者は、全員が仕事をもつお母さん。多忙を極める毎日の中で、悩みながらも、真正面から子育てに向き合っておられる様子が伺えました。その姿こそが、たくましい子どもたちを育てるのだと、嬉しく思った時間でした。



ほのほの



子育てがんばっています!

11月、水本家に待望の長男が80年ぶりに誕生し、家の中はますます賑やかになりました。お姉ちゃん2人も弟が可愛くて仕方がないようで、毎日よくお世話をしてくれています。

忙しい日々ですが、祖父母の協力もあり、楽しみながら子育てができていて感謝しています。これからも笑顔あふれる水本家でありたいです。

曾祖父：水本 義則 父 母：水本 敬太、彩香
祖父母：水本 茂久、友美 子ども：幸来・楓花・陸月（佐礼谷）

個別の相談や少人数グループの話し合いを希望される方は下記までご連絡ください。

伊予市家庭教育・子育てサポートグループ

連絡先

☎982-5155 FAX.982-5156
〒799-3193 伊予市米湊820 (伊予市教育委員会社会教育課内)

子育て真っ最中の
皆様の応援をします。

伊予市家庭教育・子育てサポートグループ

